

介護の現場×リーダー育成
実習とICTを組み合わせた新しい学びの形

介護リーダー育成 アプリ連動型 コンサルサービス ChatterBox

こんな悩みはありませんか？

✓ 新人リーダーにリーダー業務を教える中堅リーダーが手薄



施設長

多忙でリーダー業務を教えることができていないんです。



人事担当者

新規スタッフの定着率を上げる対策を考えるように言われています。



新米リーダー

チームの中心的存在だとは思いますが…
“部下にやらせる”のは苦手です。

✓ 3か月間・初期集中コンサルは月額9万円(税別)の定額

✓ 4か月目からは月額1万8千円(税別)※にコストダウン

✓ 1年間のOJT実習でリーダー業務とケア品質を底上げ

✓ 充実のサブコンテンツでケアスタッフの会話力向上

✓ 最終的に日々の申し送りが簡素化

※ ベーシックプランの場合:4か月目以降の費用は施設の規模によって変わります。

✓ ケアスタッフ間で
お互いのやり方を知らないため、
統一したケアを提供できていない。

✓ ご利用者様との会話で
NGワードを言ってしまうたり、
話題が出てこないスタッフがいる。

初期集中コンサルで基礎を作り、
アプリ中心の運用に移行する
1年間のプログラムです。

段階的にコストダウンしながら質も維持し、内製化の流れを作れます。



ChatterBoxは接し方のコツを
リーダーとケアスタッフが共有しあうアプリ





Q. 何名まで参加できますか？

コンサル対象となるリーダーは1名ですが、実習に参加するリーダーの担当ケアスタッフは何名でもOKです。
アカウント登録対象者はこの他に取り組みの進捗を見守る方(リーダーの上長、ケアマネージャー、相談員、人材育成担当者、施設長、理事長)などが考えられます。

Q. 4か月目から費用がかなり下がるのは何故ですか？

オンライン面談サポート期間が終了し、ChatterBoxアプリのシステム利用料(月額)のみになるためです。

専任コンサルタントは引き続きチャットでサポート続きます。

Q. 2年目以降はリーダー育成を内製化したいのですが…

専任コンサルタントのサービス終了後も、アプリは契約更新により同額にてご利用いただけます。

同一拠点であれば利用料金が加算されることはないのでもちろん他のリーダーにも運用を拡大してください。
使う人、使う期間が増えるほど、より一層充実した接し方ノウハウの整備が進み、リーダーの安定的な輩出につながります。

日々の申し送り簡素化のプロセス

1. リーダーはチームに打ち出したいことを『集中ケア』の『質問』として投稿し、ケアスタッフは読んで確認。
⇒人づてに伝え聞くことを減らせるので内容や意図が正しく伝わるようになります。
2. 『集中ケア』の取り組み周知後は、申し送りで集中ケア対象者の『名前』を伝えるだけでOK。
⇒質疑応答が無くなるので会議の時短になるだけでなく、会議に参加できないスタッフへの伝達もれ解消にもなります。
3. 回答を通して会議参加対象外のメンバーも経験談や意見を出し合い短期間で意見集約。
⇒シフトが合わず直接会えていないケアスタッフの声も知ることが出来ます。
4. 1か月の集中ケア終了時にリーダーは意見を取りまとめて、今後の方針を『ベストアンサー』として投稿。
⇒ベストアンサーとそこに至った意見をいつでも確認できます。

費用

- 契約期間 1年
- 初期集中コンサル 3か月 月額 ¥99,000-(税込)/名
- システム利用料 12か月 / 施設タイプ別、サーバー利用料込み
【ベーシック】 月額 ¥19,800-(税込)
3以上8ユニット以下の入居施設/1日の利用定員19名以上50名以下の通所サービス他
【スモール】 月額 ¥13,200-(税込)
2ユニット以下の入居施設/1日の利用定員18名以下の通所サービス他
※上記に該当しない施設条件の場合は別途お見積りとなります。

■ 導入特典 ChatterBoxアプリシステム利用料 3か月分無料、サブコンテンツの無償提供

ChatterBoxアプリのシステムのための契約について

※ChatterBoxアプリの運用経験者が全くいない法人様にはご提供しておりません。

※設単位での導入(職員および施設利用者登録数、利用端末数いずれも無制限、初期費用なし)、半年間は解約不可。

サービス提供会社 / 開発及び運用

株式会社テレノイドケア 東京都港区六本木4-8-7 六本木嶋田ビル5F

URL telenoid.co.jp お問い合わせ先 info@telenoid.co.jp 担当 宮崎

ChatterBoxの読み方と意味は何ですか？

チャターボックスと読みます。おしゃべりな人、よくしゃべるという意味があり、英語圏ではよく知られた単語です。
子供の頃、パクパクという折り紙の遊びがありました。海外ではChatterBoxとも呼ばれています。



ケア現場では「その人らしい生活」「自分らしい生活」を支えるという視点があります。「雑談で偶然知る“その人らしさ”が初めの一歩ならば、二歩目は雑談メモを残せるアプリが必要」という発想は代表の宮崎詩子が認知症の祖母と15年暮らし、看取った経験の中で実感し、事業化を目指す原点になっています。

雑談から生まれるケアを再現性のあるものにするという想いを込めてサービス名としました。

3か月間の初期集中コンサルのサービス内容

- ・ 管理者への事前ヒアリング
- ・ 参加者のアカウント登録
- ・ オンライン面談(月2回)
- ・ チャットサポート
- ・ 面談レポート作成
- ・ ChatterBoxカードデータ
- ・ 報告書ひな形データ
- ・ ChatterBoxアプリシステム



ChatterBoxカード
会話のきっかけ作りになるレクアイテム。

アプリの主要機能

- ・ 拠点間の相互閲覧
- ・ オリジナルアバター
- ・ Q&A投稿機能
- ・ 好きなこと・嫌いなこと
- ・ 歴代ニックネーム
- ・ できごと年表
- ・ フォロー機能
- ・ QRコードログイン(タブレット版)
- ・ 通知機能(リリース予定)



利用端末

施設側でご準備いただくもの。

- ・ インターネット環境
- ・ 最新ブラウザ(Chrome, Microsoft Edge等)搭載PC
- ・ Androidタブレット端末(10インチ以上, OS 8以上推奨)
※iPad版リリース予定

